



CVFB

創刊号

CHOFU CITY VOLUNTEER FIRE BRIGADE



調布市長
長友貴樹
MAYOR OF
CHOFU CITY

調布市消防団広報紙のご創刊おめでとうございます。

消防団員の皆様は、日々それぞれの仕事を持ちながら、火災や災害が発生したときには昼夜を分かたず現場に駆けつけ、ご尽力くださっています。この献身的な消防・防災活動に対し、市民を代表して心より感謝を申し上げますとともに、この活動を支えていただいておりますご家族の皆様のご理解に、厚く御礼を申し上げます。

昨年、東京都消防褒賞を受賞されるなど高い評価を受けておられる調布市消防団は、わが町の誇りであり、市民の安全安心な生活に欠かせない存在であります。

これからも調布市消防団の伝統と消防団精神を受け継ぎながら、調布市民22万人の生命、身体、財産を守るため、より一層のご活躍をお願い申し上げます。ご創刊にあたってのお祝いのごことばといたします。

調布市
消防団長
恩田哲男
FIRE BRIGADE
LEADER OF
CHOFU CITY



このたび、調布市消防団の活動を市民の皆様へお知らせするため、消防団広報紙を作成いたしました。創刊にあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

消防団の活動の目的は、調布市民の「生命、身体、財産を守る」ことであり、市民の「安全、安心」を維持、確保していくことであると認識しております。また、郷土愛護と奉仕の消防団精神に基づき、地域の催しなどにも、できる限りお力になれるよう努力を重ねております。

さて、調布市消防団は、昭和30年4月に調布市の市制施行とともに設置され、本年度で54年目となります。

我々304名の消防団員は、先輩方から引き継がれてきた「自分たちの町は、自分たちで守る」という信念を貫き、消防団員の結束を固めるとともに、調布消防署と連携を図り、消防力と対応能力の向上のため、更なる訓練を重ねて参る所存です。

今後とも、なお一層の消防団へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。創刊にあたってのごあいさつとさせていただきます。



▲消防隊の到着前に活動する



▲消防署と連携してけが人の搬送にあたる

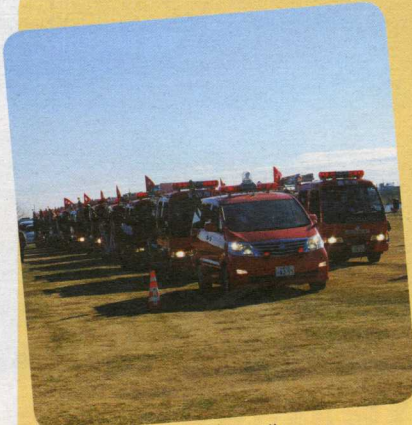
Scene 2

防災訓練

毎年8月末、総合防災訓練が実施されます。消防団は毎年主力として、消防ポンプ車を使用した延焼防止訓練、倒壊家屋等からの救出救助訓練に参加します。平成21年度は東京都・世田谷区・調布市合同による大規模な訓練が実施されました。



▲実災害さながらの訓練会場



▲消防ポンプ車の入場行進



▲東京消防庁から消防団への表彰

Scene 1

出初式

毎年1月の第2日曜日に多摩川河川敷（京王相模原線鉄橋付近）にて実施される、消防団伝統の式典です。消防ポンプ車のパレード行進、部隊行進、前年功績のあった団員の表彰が行われます。



▲式典の最後に行われる一斉放水



▲全団員の整列

写真で見る 消防団活動

Fire fighting group activity photograph



あたる

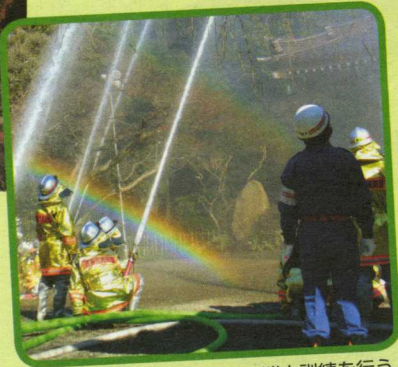


放水

Scene 6

文化財防火演習

文化財防火デーとして指定されている1月26日、深大寺境内において行われる消火訓練です。深大寺で火災が発生したという想定のもと、歴史的に貴重な文化財を適切に退避させ、同時に火災の防御にあたります。



▲消火訓練を行う



▲消防署員からの確かな指導を受ける



▲バイル（杭）を打ち込み固定する



▲冠水により逃げ遅れた人を救助する

Scene 5

水防演習

梅雨や台風の季節を迎える5月、水害に対する意識と対応力を高めるため、水防演習が実施されます。消防団は、土のう積み工法を中心とした浸水対策工法に取り組みます。



▲出場に備え、整列待機する



平成21年度
活動内容

4月1日(水)
任命式

4月18日(土)
幹部教育・初級研修

4月29日(水)
規律訓練・機関員訓練

5月16日(土)
専科教育(警防科研修)

5月17日(日)
水防演習

5月23日(土)
基本操法訓練

6月8日(月)
新入団員研修・幹部団員研修

6月13日(土)
専科教育(機関科研修)

7月4日(土)
特別教育(救急科研修)

7月15日(水)
普通救命技能講習

7月18日(土)
調布市花火大会警備

8月30日(日)
東京都・世田谷区・調布市合同総合防災訓練

9月27日(日)



▲開始の合図を待つ



▲放水を行う



▲ホースを担ぎ全力で走る



▲開会式の様子

Scene 4

操 法 会

調布市消防団では2年に1度、消防ポンプ車操法大会を開催します。消火活動の基本的な動作の正確さや素早さを各分団対抗で競います。



▲指揮本部にて指揮をとる消防団長

Scene 3

震 災 演 習

毎年10月に、震災時を想定した訓練を消防署と合同で実施しています。消防署と協力したホース連結による放水訓練を行います。平成21年度は遠距離高圧・長時間放水訓練が行われました。



▲長時間放水訓練の様様



▲ホース延長のため、無数のホースが展開された



▲高圧をかけて放水を行う



CHOFU CITY VOLUNTEER FIRE BRIGADE



▲消防署員から講習を受ける

Scene 8

救命技能講習

救命技能を高めるため、年に2回、講習を受講しています。講習では消防署等から講師を招き、CPR（心肺蘇生法）やAEDの使用法などを習得します。



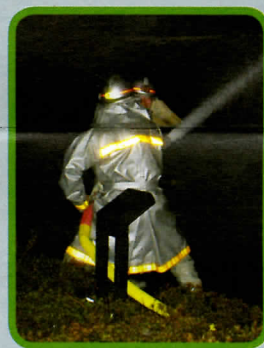
▲心臓マッサージの実技訓練を行う



▲AEDの適切な使用法を学ぶ



▲深夜、消火活動にあたる



▲文化財の保全に



▲二次火災が起こらないよう十分に消火する

Scene 7

消 火 動 活

消防団は、万一火災が発生したときは、直ちに消火活動にあたります。日中・夜間の別を問わず、消防署の後方支援をはじめとした消火活動に従事し、その被害を最小に抑えるよう努めています。



▲文化財の保全に



▲深大寺本堂に向けて一

深大寺だるま市警戒

3月3～4日(水～木)

春の火災予防運動

3月1～7日(月～日)

機械器具特別点検

3月1(月)

消防ポンプ車操縦技能講習会

2月中旬

消防団員健康診断

2月中旬

文化財防火演習

1月26日(火)

調布市消防団出初式

1月10日(日)

東京消防庁出初式

1月6日(水)

歳末消防特別警戒

12月25～31日(金～木)

上級救命技能講習

11月14日(土)

新消防ポンプ車(第2・第3分団)引き渡し式

11月11日(水)

秋の火災予防運動

11月9～15日(月～日)

部隊操練

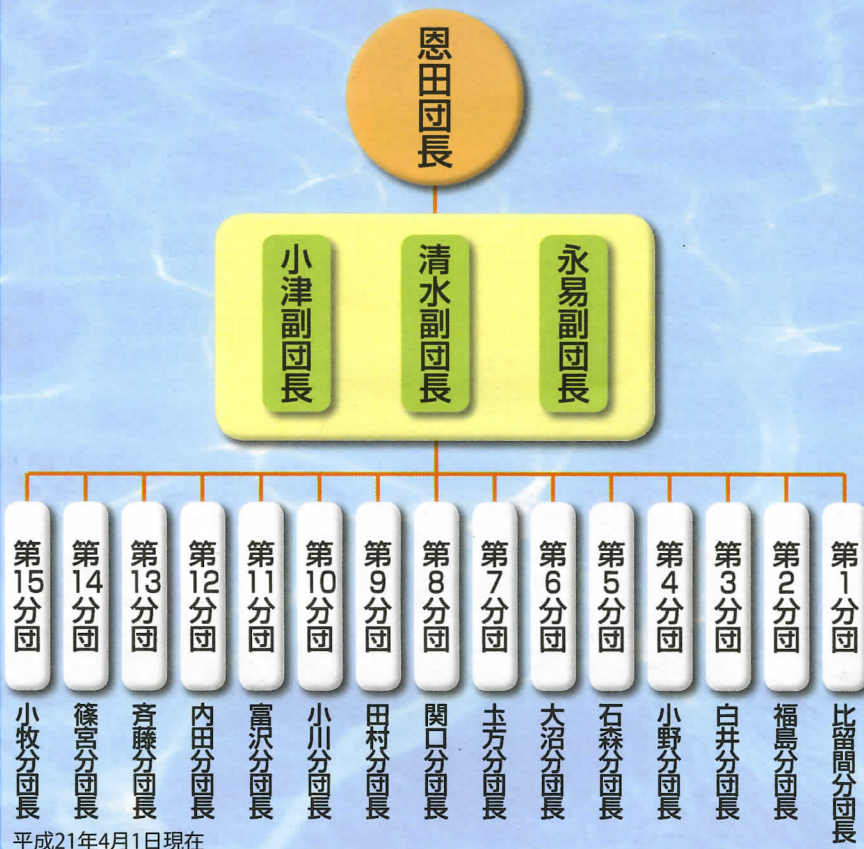
10月下旬～11月下旬

震災消防演習

10月17日(土)

第51回北多摩地区消防大会

調布市消防団組織図



消防歴史写真館



◆調布市消防団の沿革

消防団は、江戸時代の町火消などが起源で、名称は、明治5年に消防組、昭和14年に警防団、昭和22年に消防団と変遷し、現在に至っております。

調布市でも、古くから、地域ごとに自主消防組が組織されており、昭和14年の警防団令時では、旧調布町に8個警防団、旧神代村に11個警防団が編成されておりました。

それが、昭和23年の消防組織法の施行により、市町村の消防責任が明記され、市町村は消防を十分に果たす責任を有すると定められ、消防団を設けなければならないことが定められました。

その時に、調布市でも警防団から消防団となりました。当時の消防団は、分団毎に自治会等がその地域の方々からお金を募って消防自動車や消防小屋の購入費用、運営に係わる費用を負担していました。

その後、昭和30年の市制施行により、調布町の8個の分団、神代町の7個の分団が統合して、現在の調布市消防団が設置されました。

つけましたか？ 住宅用火災警報器



火災から大切な家族を守るために、**住宅用火災警報器を早期に設置**しましょう！



火事です！
火事です！

平成22年4月1日からすべての住宅に住宅用火災警報器の設置が必要です。

お問い合わせ 調布消防署 ☎042-486-0119

消防団員 募集

調布市消防団と地域のみなさまが
あなたの力を待ち望んでいます！



お問い
合せ

調布市消防団事務局
(調布市役所総合防災安全課内)

☎ 042-481-7348

入団
資格

調布市に居住している
年齢18歳以上の健康な方